

2020
10
No.158

喜多方普及だより

祝 福島県農業賞 石井 親弘さん・美智子さん



9月9日 表彰式にて

去る9月9日、福島市の杉妻会館において「第61回福島県農業賞」の表彰式が行われ、農業経営改善部門で北塩原村の石井親弘さん・美智子さんご夫妻が受賞されました。北塩原村では、平成5年以来27年ぶり、2度目の受賞となります。

石井さんご夫妻は、施設キュウリと水稲（作業受託を含む）による経営を営まれており、経営の中心であるキュウリの販売額は、JA会津よつば管内でもトップクラスとなっています。

キュウリと水稲の栽培に当たっては、省力・低コスト化技術の導入により労力や生産コストの削減等に努めるとともに、エコファーマーの認定を受けるなど環境に配慮した農業にも取り組んでいます。

また、キュウリ、水稲の規模拡大に当たっては、農地中間管理事業等を活用し、高齢農家や兼業農家から農地を借り受けるとともに、水稲の移植や収穫作業等を請け負うなど、地域農業の発展に大きく貢献されています。

今回の受賞は、高い栽培管理技術と積極的な省力・低コスト化技術の導入等により収益性の高い農業経営を確立したことに加え、担い手として地域農業の維持・発展に大きく貢献していることが高く評価されたことによるものです。

石井さんご夫妻は、現状に満足することなく、キュウリや水稲の更なる規模拡大を進めるとともに、新たな品目の導入、JGAPの認証取得、法人化等も視野に入れるなど更なる経営発展に取り組む予定であり、今後ますますの御活躍が期待されます。



知事を囲んで 石井親弘さんと美智子さん

先端技術の実証に取り組んでいます!

ミニトマトの移動式簡易養液システムによる栽培

当普及所では昨年度から引き続き、「アグリふくしま革新技術加速化推進事業」に取り組み、育苗ハウスの有効利用、ミニトマトの産地拡大及び生産性の向上を目的に、喜多方市塩川町でミニトマトの実証試験を行っています。

本実証では、ヤシ殻培地を利用した栽培プランターに加えて、電池式タイマーと液肥混入機を組み合わせたかん水システムを導入しており、農業用ハウスを水稻育苗に利用した後、耕耘をせず、すぐミニトマト栽培を開始し、収穫期間を延長できることが期待できます。

また、昨年度の反省点を踏まえ、ハウス土壌に直接支柱を挿さない誘引方法として、直管パイプを組み立てた架台と番線による紐誘引で栽培を行っています。8月末までの収穫量は、通常の土耕栽培と同程度であり、擦れによる傷果も少なくなっています。

今後も、実証ほ担当農家の協力を得ながら、効果を確認していきます。



定植1ヶ月後



定植2ヶ月後（収穫前）

国営総合農地開発地区 農地耕作支援事業の取組み ～長ネギ、タマネギ、ユウカリ～

当普及所では、雄国山麓地区に、収益性の高い園芸品目を導入するため、喜多方市、北塩原村、雄国山麓土地改良区と連携して農地耕作支援事業に取り組んでいます。

本年度は、長ネギ、タマネギ、ユウカリの実証ほを設置し、実証受入農家と協力しながら栽培実証を行っています。

今年は7月に繰り返しの豪雨と日照不足にみまわれ、各品目とも一時的に軟弱徒長の生育となったため、病害虫の発生が見られましたが、現在は順調に生育しています。

また、喜多方市の長ネギのほ場では、これまで2回の現地研修会を開催し、雄国地区の赤土での長ネギ栽培のポイントを検討してきました。10月には3回目の研修会を予定しています。

雄国山麓地区においても、高齢化や担い手不足が進み、多くの課題を抱えています。地域後継者の経営改善に繋がる成果を出して行きたいと考えています。



長ネギ定植研修会の様子（6月）



長ネギの生育状況（8月）



ユウカリの生育状況（9月）

トピックス

令和2年度第1回喜多方地域普及推進懇談会を開催しました！

農業者や有識者、関係機関の意見・要望等を農業普及指導活動に反映させ、より一層の効率化を図るため、8月28日に本年度第1回目となる懇談会を開催しました。

懇談会では、本年度の普及指導計画の概要や重点的な取組等について説明し、意見交換を行うとともに、本年度から取り組んでいる雄国地区での長ネギ栽培の実証と喜多方市塩川町でのミニトマトの移動式簡易養液システムによる栽培の取組について、現地実証ほを視察し検討していただきました。大変暑い中、真剣に御覧いただき質問も多く出され有意義な懇談会となりました。

来年2月には第2回懇談会を開催し、今年度1年間の普及指導活動の実績や次年度の計画等について検討いただく予定です。



懇談会の開催状況



長ネギ栽培実証の取組検討



ミニトマト栽培試験の取組検討

鳥獣被害防止対策研修会を開催しました！

当普及所では、平成30年度より松峯集落（西会津町奥川地区）を「鳥獣被害防止の総合的な対策を行うモデル集落」と位置づけ、鳥獣被害対策の実証を行ってきました。

9月11日には現地検討会を開催し、鳥獣被害の現状や対策の実施状況について関係機関と協議を行いました。松峯集落では、イノシシによる畦畔の掘り起こしや水稻の被害が大きな問題となっていました。集落ぐるみでの電気柵設置等の対策を開始してからは、イノシシによる被害は大きく減少しました。生産者からは「安心して水稻を作付けできるようになった」との意見も出されました。

今後は、松峯集落で得られた実証成果について、管内市町村と連携しながら地域への普及を進めてまいります。



現地検討会



設置した電気柵

収入保険への加入を考えるなら、今！

～ 10月1日受付開始！申請期間を12月末まで延長！～

近年、自然災害や新型コロナウイルスによる影響等、農業経営は過去に経験したことのない状況下にあります。農業経営の安定を図るため、ぜひ収入保険への加入を考えてみましょう。

対象品目：農業経営品目全体を対象

加入要件：加入申請時に青色申告実績が1年以上ある農業者（個人・法人）

補償期間：税申告における収入算定期間

（個人1月～12月 法人は事業年度の1年間）

※令和3年から「野菜価格安定制度」との同時加入が可能となります。

※減収の際の支えとなる「無利子のつなぎ融資」が受けられます。

お問い合わせ：福島県農業共済組合 会津支所 ☎0241-28-1111

収入保険に
新規加入の方

穀類のモニタリングについて

令和2年産の穀類は、市町村ごとに1点以上モニタリング検査を行っています。出荷販売が可能か否かは、当普及所にお問い合わせください。また、福島県水田畑作課のホームページ(「令和2年産穀類の市町村モニタリング検査の進捗状況」<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36035b/daishinsai-kokurui-monitoring-shinchoku-r2.html>)にも県内の検査実施状況を掲載しています。

【対象品目】

大豆、そば、麦類(小麦、大麦)、雑穀(ライ麦、小豆、ダツタンソバ、アワ、キビ、ヒエ、ハトムギ、アマランサス、食用ソルガム、キヌア) ※雑穀については過去に検査実績がない品目が対象となります(小豆は過去に検査済)。

雑穀の市町村別検査対象品目 (○印が検査対象)

	ライ麦	ダツタンソバ	アワ	キビ	ヒエ	ハトムギ	アマランサス	食用ソルガム	キヌア
喜多方市		○				○			○
北塩原村	○	○	○	○	○	○	○	○	○
西会津町	○	○		○	○	○	○		○

お知らせ

令和3年度福島県農業総合センター農業短期大学校 学生募集

農業短期大学校では、実践的な農業の技術力と経営力を備えた地域のリーダーとなる農業者を育成するため、学生を募集しています。募集要項、学校案内等については、当普及所、または農業短期大学校教務管理(0248-42-4113)までお問い合わせ願います。

農業経営部(学科名)	募集人員	区分	願書受付	試験日
水田経営学科/野菜経営学科	15名	推薦入校試験	R2.9.28(月)~10.2(金)	R2.11.2(月)
果樹経営学科/花き経営学科/畜産経営学科	10名	前期募集	R2.11.11(水)~11.17(火)	R2.12.4(金)
		後期募集	R3.1.12(火)~1.29(金)	R3.2.10(水)

秋の農作業安全確認運動展開中です！

令和2年9月1日~10月31日

見直そう！農業機械作業の安全対策

近年、全国の農作業死亡事故者数は、年間300人以上で推移しています。県内では、前年より1件多い8件の死亡事故が発生しており、管内でも耕耘機操作中や草刈作業中の死亡事故が2件発生しています。

9月から10月は収穫作業の季節となり、農業機械の利用場面が多くなる時期です。事故は、ふとした瞬間に発生してしまうものですが、安全確認をしっかり行う、ゆとりを持って作業を行う、一人ではなく誰かと一緒に作業を行うことで事故を回避できます。安全第一で、農作業事故ゼロを目指しましょう！



稲わらは焼却せず、すき込みや堆肥化などで有効活用しましょう！

稲わら焼却は、貴重な有機資源を無駄にするばかりではなく、地域住民からの煙害等の苦情、火災発生の危険、交通障害、観光地としてのイメージダウンなどにもつながり問題です。水田へのすき込みや堆肥化、園芸作物への活用、畜産農家への提供等を行い、地域で有効活用しましょう。

～内容に関するお問い合わせ、農業に関する相談はこちらへ～

会津農林事務所 喜多方農業普及所

住所 〒966-0901 喜多方市松山町鳥見山字下天神6-3

電話 0241-24-5743、5745 FAX 24-5746 E-mail kitakata.af04@pref.fukushima.lg.jp

ホームページ

[喜多方農業普及所](#)

[検索](#)

